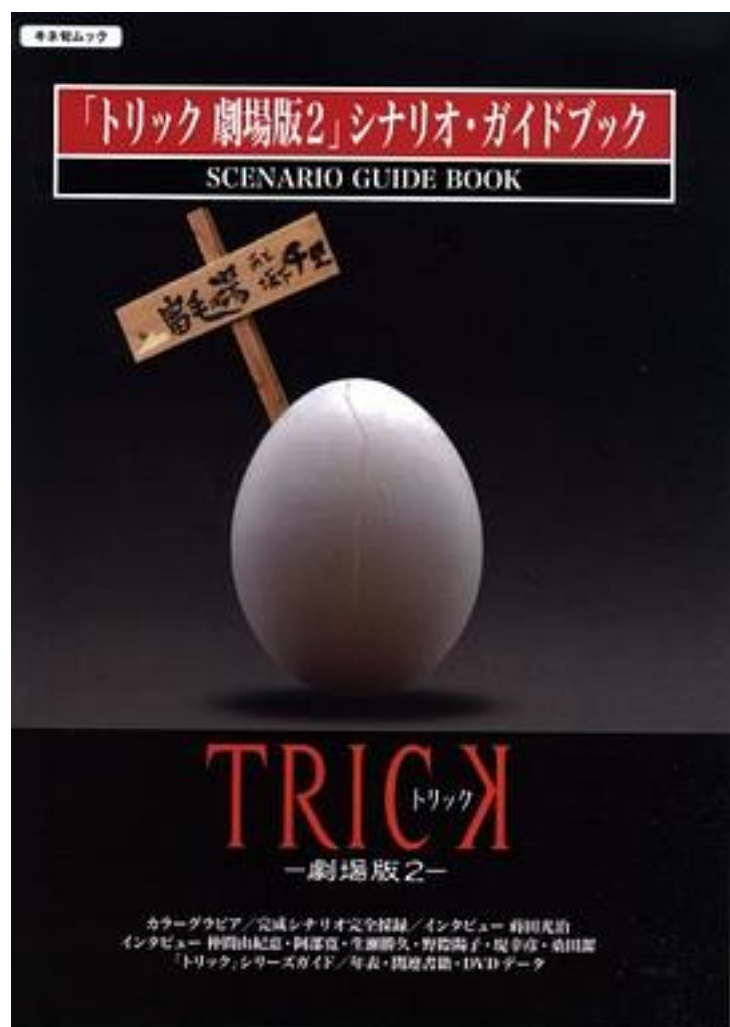


「トリック劇場版2」シナリオ・ガイドブック (キネ旬ムック)



[「トリック劇場版2」シナリオ・ガイドブック \(キネ旬ムック\) 下载链接1](#)

著者:蒔田 光治

出版者:キネマ旬報社

出版时间:2006-08

装帧:单行本

isbn:9784873766348

出版社/著者からの内容紹介

詳細な注釈、徹底インタビュー付の完全シナリオ採録で、

全部“お見通し”する一冊

「なんか照れくさいですね、ギャグをいちいち説明していくというのは(笑)」堤幸彦(本書所収インタビューより)

2006年6月に全国東宝系で劇場公開され大ヒットを記録した「トリック 劇場版2」。マニアックなファンから幅広い観客層まで取り込んだこのシリーズの魅力の一つにあるのは、多彩な登場人物が繰り広げるコネタ満載の映像と言葉のトリック(ギャグ?)の数々。この魅力を徹底的に分析したのが本書『「トリック 劇場版2」シナリオ・ガイドブック』です。

撮影されなかったシーン、或いはカットされてしまったシーン(いわゆる“やむ落ち”)も含む蒔田光治による決定稿シナリオを完全採録し、堤幸彦監督に聞く演出の意図、脚本家に聞くシナリオの狙い、画面の細部に表れるコネタの数々や裏話トリビアなどを詳細に注釈。

主演・仲間由紀恵、阿部寛インタビューをはじめ、レギュラー出演者、プロデューサーインタビューや、2000年のテレビドラマから始まる「トリック」全シリーズのデータなども収録した、「トリック」シリーズファン待望のガイドブックになりました。

内容（「MARC」データベースより）

映画「トリック 劇場版2」のシナリオ・ガイドブック。脚注・裏話も併記した完成シナリオを完全採録。ほかにも名場面集、仲間由紀恵・阿部寛の対談、スタッフ、キャストのインタビュー、「トリック」シリーズガイドなどを収録。

作者紹介:

著者について

蒔田光治(まきた・みつはる) *脚本部分

1959年生まれ、千葉県出身。1984年東宝入社。映像本部映像制作部に所属し、テレビドラマのプロデューサーや脚本に携わる。映画作品に「金田一少年の事件簿 上海魚人伝説」(97、アソシエイト・プロデューサー)、「ケイゾク/映画 Beautiful Dreamer」(00、企画協力)、「TRICK 劇場版」(02、プロデューサー、脚本)、「TRICK 劇場版2」(06、同)がある。

主なテレビドラマに、プロデューサーとして参加した「金田一少年の事件簿」(95)「銀狼怪奇ファイル」(96)「サイコメトラーEiji」(97)、脚本の一部を担当した「リング 最終章」「らせん」(99)、企画協力に参加した「ケイゾク」(99)、脚本を担当した「女マネージャー金子かおる 哀しみの事件簿1」(02)「四谷くんと大塚くん 天才少年探偵登場の巻」(04)、プロデュースと脚本の一部を担当した「TRICK」(00)「TRICK2」(02)「木曜ドラマ TRICK」(03)「富豪刑事」(05)「富豪刑事デラックス」(06)など。

目録:

[「トリック劇場版2」シナリオ・ガイドブック \(キネ旬ムック\) 下载链接1](#)

标签

评论

[「トリック劇場版2」シナリオ・ガイドブック \(キネ旬ムック\) 下载链接1](#)

书评

[「トリック劇場版2」シナリオ・ガイドブック \(キネ旬ムック\) 下载链接1](#)